

## 研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当
A-169	A-161	15-056
滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門		
<b>題名 (原題/訳)</b>		
Alcohol-Impaired Driving Among Adults - United States, 2012. 成人における飲酒運転：米国 2012 年の報告		
<b>執筆者</b>		
Jewett A, Shults RA, Banerjee T, Bergen G.		
<b>掲載誌</b>		
MMWR Morb Mortal Wkly Rep. 2015 Aug 7;64(30):814-7.		
<b>キーワード</b>		<b>PMID</b>
飲酒、飲酒運転、交通事故、米国		26247434
<b>要 旨</b>		
<p><b>目的：</b> 米国では全交通事故のうち約 3 分の 1 は飲酒が原因とされている。また、2013 年の交通事故死亡者数のうち血中アルコール濃度 (BAC) 0.08g/dL (米国の法的基準値) 以上が検出された者は 10,076 人にもものぼる。</p> <p><b>方法：</b> 飲酒運転の回数、年間発生率を推定するため、2012 年 Behavioral Risk Factor Surveillance System (BRFSS) survey から得られた自己報告データをもとに CDC が分析を行った。</p> <p><b>結果：</b> 過去 30 日以内に飲酒運転をした者は約 420 万人であったことから、年間の飲酒運転者数は 1 億 2,100 万人、1,000 人あたり 505 人と推定された。飲酒運転者数は州によって 4 倍ほど差があり、米国中西部が最も高かった。飲酒運転者の 80% は男性であり、21-34 歳男性が占める割合は 32% であった。飲酒運転者のうち 85% は普段から過度の飲酒習慣を有する者であり、1 ヶ月あたり 4 回以上過度に飲酒する成人のうち 4% が全飲酒運転者数の 61% を占めていた。</p> <p><b>結論：</b> 飲酒運転を効果的に減らす戦略として、飲酒チェックポイントの公表、米国の法的基準値 BAC 0.08g/dL の強調、飲酒運転で有罪判決を受けた全員に対するアルコール・イグニッション・インターロック装置の設置義務化、アルコール税の増額等が挙げられる。</p>		